書籍仕入れご担当者 様【ジャンル／渡辺京二・思想・評論・現代文明・現代政治】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。
新刊の『新編 荒野に立つ虹』を11月下旬に発売致します。
ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

FAX: 092-726-9886

渡辺京二が自ら、「力をこめて書いた」と語った『アーリイモダンの夢』と、「愛着があり、鮮度がいい」と評した『荒野に立つ虹』（評論集成第3巻）の2冊を合本・再編集した新編。

【新編】荒野に立つ虹

渡辺京二◉著

定価 2700円+税 【11月下旬刊】

四六判・上製本・440頁
ISBN978-4-86329-141-6 C0095

◆思考の転換をうながす32の論考◆

文明の大転換期に私たちは生きている。
その混沌とした荒野で、2つの課題と対峙する。

◉極相に達しつつある現代文明をどう見極めるか
◉近代の起源は、人類史のどの地点にあるのか

先人たち（ローレンツ、ソルジェニーツィン、パステルナーク、イリイチ、小楠）の思想を「希望の虹」として、渡辺京二が語る。

〈著者の横顔〉 **渡辺京二**（わたなべ・きょうじ）
1930年生まれ。日本近代史家。主な著書『北一輝』（毎日出版文化賞）『日本近世の起源』『逝きし世の面影』（和辻哲郎文化賞）『江戸という幻景』『未踏の野を過ぎて』『もうひとつのこの世』『万象の訪れ』『黒船前夜』（大佛次郎賞）『幻影の明治』他。

《目次から》

【Ⅰ 現代文明】
山河にかたどられた人間／ローレンツの真価／アフリカという基底／世界史は成立するか―アーリイモダンの夢 他

【Ⅱ 現代政治】
アジアの子から見たマルクス／ソルジェニーツィンの孤独／パステルナークの圏域／大衆の起源 他

【Ⅲ イヴァン・イリイチ】
思想は難物である／深沈たる白鳥の歌／最後のイリイチ／イリイチの眼で江戸を視る 他

【Ⅳ 日本早期近代】
カオスとしての維新／小楠の道義国家像／文章家滔天の面目／漱石と明治／反乱する心情 他

【FAX: 092-726-9886】

地方小出版流通センター 取扱品

書店・帖合

ご担当者様 ご注文日 様［ ／ ］

弦書房 〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301
TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886

冊		新編 荒野に立つ虹 渡辺京二 著	定価 2700円+税 ISBN978-4-86329-141-6
冊	◆好評！渡辺京二の本	万象の訪れ《わが思索》	定価 2400円+税 ISBN 978-4-86329-094-5
冊		もうひとつのこの世《石牟礼道子の宇宙》	定価 2200円+税 ISBN 978-4-86329-089-1
冊		未踏の野を過ぎて【2刷】	定価 2000円+税 ISBN 978-4-86329-063-1
冊		江戸という幻景 【7刷】	定価 2400円+税 ISBN 978-4-902116-21-2